

2024年11月12日

出血性疾患の診断のために鹿児島大学へ試料・情報を提供された患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

後天性の血友病を含む出血性疾患のゲノム解析を含まない調査研究

【研究の目的】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野は、山形大学医学部公衆衛生学・衛生学講座やその他の機関と共同で、皆さんの体質を考えた適切な血液疾患の検査法を開発したり、治療方法を模索するために、皆さんの血液を採取させて頂いて、凝固第VIII因子、第XIII因子、第V因子欠乏症、第X因子欠乏症やフォン・ヴィレブランド因子欠乏症などの凝固関連因子欠乏症を含む出血性疾患に関係するタンパク質や抗体（自己抗体）の有無やこれに関係する他の因子を調べたいと考えています。

本研究では、あなたが実際に第VIII因子、第XIII因子、第V因子、第X因子やフォン・ヴィレブランド因子などの凝固関連因子に対する自己抗体を持っているかどうか、持っているとしたらどの程度強いかを検査して、症状との関係

を調べます。また、その自己抗体を作る血液の細胞を試験管の中で育てて、第VIII因子、第XIII因子、第V因子、第X因子やフォン・ヴィレブランド因子などの凝固関連因子を邪魔する働き方を調べます。

【研究の方法】

この研究では、原因不明の出血で病院を受診された患者さんを対象とさせていただきます。検査などで採血した検体が残っている場合（残余検体）に、既存検体として研究に用います。この研究用の血液に含まれる凝固因子やそれに対する抗体の量を測定し、あなたのカルテに記載されている出血に関する情報と併せて分析を行うことより、出血の原因を調べます。また、その血液検体を用いて新しい検査法や治療法を開発します。なお、記録の保管方法については、紙媒体はファイルにまとめ、電子化情報はパスワード付きのPCに記録して鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野の鍵付きロッカー及び、難病プラットフォーム (<https://www.raddarj.org>) に保管します。

【研究期間】

承認日 ～ 2026年3月31日

【対象となる患者さん】

承認日から2026年3月31日までに、鹿児島大学血管代謝病態解析学へ出血性疾患で主治医より相談のあった患者様を対象と致します。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

この研究では、あなたから頂いた血液と診療情報は、少なくとも、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間まで、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野（管理責任者：同分野教授 橋口照人）で保管いたします。保存

期間を満了後、個人を特定できない形に粉碎し廃棄いたします。

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

(代表研究機関)

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

問い合わせ先 099-275-5437

研究責任者 血管代謝病態解析学 教授 橋口照人

(共同研究機関)

山形大学大学院医学系研究科医学専攻

医学部医学科

役職 名誉教授、客員教授
准教授

一瀬 白帝
惣宇利 正善

群馬大学医学部附属病院

血液内科

役職 講師

小川 孔幸

三重大学医学系研究科

リサーチアソシエイト

和田 英夫

金沢大学附属病院

高密度無菌治療部

役職 准教授

朝倉 英策

岩手県立中部病院

臨床検査科・血液内科

役職 科長

家子 正裕

宗像水光会総合病院

小児科

役職 医長

酒井 道生

聖路加国際病院

血液内科
役職 部長 森 慎一郎

聖マリア病院
第1診療部
役職 副院長 今村 豊

三重県立総合医療センター
研究センター
役職 副センター長 和田英夫

国立病院機構長崎医療センター
血液内科
役職 副院長 吉田 真一郎

倉敷中央病院
血液内科
役職 主任部長 前田 猛

新潟大学
血液・内分泌・代謝内科学分野
役職 講師 柴崎 康彦

福島県立医科大学
血液内科学講座
役職 主任教授 池添 隆之

北見赤十字病院
内科 第一内科
役職 副部長 橋口 淳一

東海大学医学部附属病院
総合診療学系総合内科学
役職 准教授 沖 将行

山梨大学
臨床検査医学講座
役職 教授 井上 克枝

医療法人菊郷会 愛育病院
血液内科
役職 医長 横山 絵美

札幌保健医療大学
保健医療学部 看護学科
役職 教授

家子 正裕

日本医科大学付属病院
血液内科
役職 医師

由井 俊輔

富山市立富山市民病院
血液内科
役職 部長

寺崎 靖

京都第二赤十字病院
血液内科
役職 部長・副院長

魚嶋 伸彦

市立四日市病院
血液内科
役職 部長

宮下 博之

聖隷浜松病院
総合診療内科
役職 部長

齊藤 一仁

さいたま赤十字病院
血液内科
役職 部長

佐藤 博之

筑波大学
医学医療系血液内科
役職 准教授

錦井 秀和

慶應義塾大学
医学部臨床検査医学教室
役職 准教授

涌井 昌俊

兵庫医科大学
血液内科
役職 講師

日笠 聡

北海道医療大学
歯学部内科学分野
役職 准教授

大村 一将

公立学校共済組合中国中央病院
血液内科・感染症内科
役職 部長 増成 太郎

自治医科大学
内科学講座血液学部門
役職 講師 佐藤 一也

滝川市立病院
内科
役職 医長 尾形 裕介

東京大学医学部附属病院
検査部
役職 助教 西川 真子

大阪母子医療センター
消化器・内分泌科
役職 主任部長 惠谷 ゆり

福井県立病院
血液・腫瘍内科
主任医長 河合 泰一

旭川赤十字病院
血液腫瘍内科
役職 部長 小沼 祐一

中部国際医療センター
小児科
役職 統括部長 増江 道哉

熊本大学病院
輸血・細胞治療部
役職 講師 内場 光浩

大阪医科薬科大学病院
中央検査部
役職 主任 榎谷 亮太

伊勢赤十字病院
血液内科

役職 部長 玉木 茂久

久留米大学病院
小児科
役職 助教 松尾 陽子

九州医療センター
血液内科
役職 科長 高瀬 謙

大崎市民病院
リウマチ科
役職 科長 武藤 智之

姫路赤十字病院
血液・腫瘍内科
役職 副院長兼部長 平松 靖史

国立大学法人 富山大学
附属病院 血液内科
役職 助教 神原 悠輔

宮崎県立 宮崎病院
内科・がん治療センター血液科
役職 内科医長・血液科医長 嶋川 卓史

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
血液内科
役職 部長 大畑 欣也

聖マリアンナ医科大学
小児科
役職 講師 山下 敦己

総合大雄会病院
血液内科
役職 診療部長代行 妹尾 紀子

南相馬市立総合病院
血液内科
役職 診療科長 奥村 廣和

富山県立中央病院

血液内科
役職 副医長 漆原 涼太

小松市民病院
内科
役職 医長 青木 剛

国立循環器病研究センター
移植医療部
役職 部長 塚本 泰正

奈良県総合医療センター
血液腫瘍内科
役職 部長 八木 秀男

愛媛県立中央病院
血液内科
役職 部長 橋田 里妙

社会医療法人川島会 川島病院
血液内科
役職 主任部長 安倍 正博

北里大学病院
血液内科
役職 教授 鈴木 隆浩

株式会社キューメイ研究所
開発課
役職 主任研究員 高岡 勇輝

【当院の研究責任者】

研究責任者 血液内科 部長 大畑欣也

【本研究全体の研究代表者】

研究責任者 血管代謝病態解析学 教授 橋口照人

【試料・情報の管理責任者】

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究に関する必要な経費は、厚生労働科学研究費補助金、奨学寄附金でまかなわれており、研究責任者、研究分担者は、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 血管代謝病態解析学分野

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

問い合わせ先 099-275-5437

研究責任者 血管代謝病態解析学 教授 橋口照人